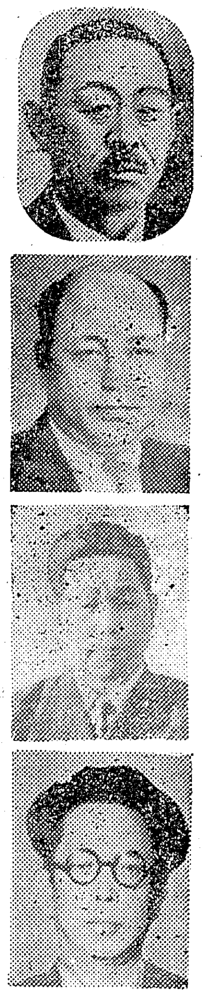
常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社
営業部専用 1、210
編集部 1、269

駅ヨリ三分 産科 婦人科 齋藤医院 平市南町 電九〇二 入室完備

四候補揃って届け出る
常磐市長選挙 初日から激しい街頭戦へ

常磐市発足以来初の市長選挙はきょう二十四日告示午前八時半から立候補の受付けを開始した。立候補届出は抽選で前常磐炭砿労働組合長磯野清治氏(四四)＝社会党公認＝の一番乗りに続いて湯本専門店会理事長、前同市教育委員日野利春氏(四八)元湯本町長、湯本信用組合理事長、常磐総合開発期成同盟会常務理事松本久吉氏(五〇)現市長矢吹荘司氏(七三)の順と決定、一せいに届け出を済ませた各候補は即日街頭に進出激しい舌戦をくり展げた。これで常磐市の市長選は文字通り四巴え戦となつたわけだが四名も立候補するということは旧湯本町時代にも前例がなくそれだけに情勢は微妙なものをはらんでいる。


上から矢吹 松本 磯野 日野四候補

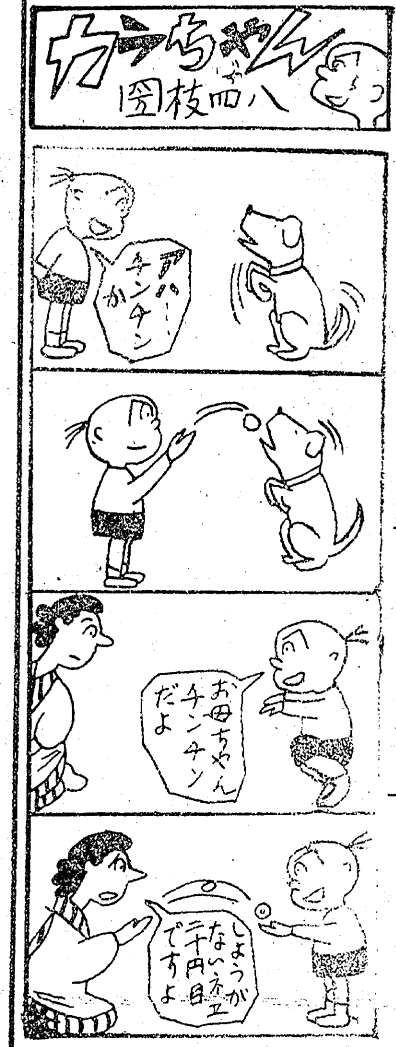
優位に立つ磯野
保守の苦戦まぬがれず

告示前の選挙運動は出足の早かつた保守系の松本氏が小井戸前市会副議長らの応援を得て懇談会を結成、旅館関係に深く喰い込み、また炭砿技術員教習所などにも手を入れているのが目立つている。現市長矢吹氏は農村関係に受けがよく「もう一度矢吹を」という声も出ているが、有権者数の約四割八分を占める炭砿を地盤に運動をしている磯野の票をどこまで喰い止めるかが大きなヤマとみられており、楽観ができない状勢にある。

これに対して磯野氏の場合常磐という組織票を一票でも多くと票集めに懸命で他候補の入るスキもない防戦に大童となつている。

また日野氏は湯本専門店会理事長という看板と文化団体の後押しで駒を進めているものの票の集まる範囲は一応限られている。このようなことから問題となるのは旧湯本町の票のうち約半数を占める一万余票が常磐炭砿の社宅票、いわゆる組織票でさらに市内通勤が二千票、炭砿関係は約六割を数える一万三千余票となつて炭砿労組という大世帯をバツクにもつた磯野氏が絶対強味を発揮して、一応本命と噂されている。

結局四ツ巴となつて各候補者が街頭における舌戦と地盤、看板カバン（鞄）の三拍手でどこまで票を集めるかが大きな問題となつている。



内郷大火の見舞品

内郷市宮町の大火見舞金品はその後も各地から寄せられているが二十三日同市福祉事務所に届けられた金品は次の通り。

◇現金の部◇宮町十区一同二千百円、◇磐城市林城二佐藤勇三百円、◇千葉県勝浦町下川小原邑子五百円、◇県町村会一万円 ◇山崎活版所五千円、◇同市婦人会境分会一万一千円。◇衣類その他同市小島町佐藤三平木炭百二十六俵、◇内町水ノ出菅木栄太郎薬品三十個（千六百円相当）、◇綴町小山洋裁学院生徒一同衣類三十点、◇宮町水口薬局外六店薬品百十六個（七千円相当）、◇磐城市林城佐藤勇三衣類三十三点、◇宮町須田一男衣類二十七点。

水石にプラタナス植樹

緑の羽根運動の一環として水石山観光協会では五月四日午前十時から水石山観光道路に桜、プラタナスなどの植樹祭を行う。なお同協会ではさきに水石山登山道路合戸入口から赤井岳入口三叉路までを四季折折の花トンネルの並木路を植える計画をたてていたもので今年はその一回目として桜二百本、プラタナス百本を植える。

幹部の行過ぎ批判
平理容師組合 半數が新組合結成

幹部の横暴独断行為を不満とする平理容師会の根本辰尾さんら二十三名はきのう二十三日同組合を脱退新たに平第一理容師会を結成二十四日平保健所に届出た。このため一方の平理容師会も組合役員全員が総辞職をして責任処置を取り後任会長に宮川氏を推薦したが、あとの役員には誰もなり手がなくごたごたをつづけ、成行が注目される。

三百余名が参加
平駅で職場大会予定

国鉄労組では政府の打出した大量解雇（さる三月二十三日に行つた抜打ち職場大会の責任処分）について交渉をしていたが、交渉が成立しないため国鉄労組水戸地方本部平支部では本部指令にもとずいて二十五、六の両日午後から四時間に亘つて車掌区、駅、機関区を除く客貨車区四分会では平市大工町踏切、平支部前に約三百名が集つて職場大会を開き気勢を上げる

黒沼ユリ子 独奏会

尼子会、アポロ会では五月十二日磐女高講堂で毎日音楽コンクールに第一位となつた新進バイオリニスト黒沼ユリ子嬢の独奏会を開催することになつた。

林道の開発陳情
三和村の代表者ら

県内の杉の最適地とし県行造林十八町五反歩、公有林、民有林四百五十町歩など石城地方の森林地帯をもつている三和村ではさる二十年八百米の林道をつくつたが、そのご奥地に杉、雑木などを植林、さらに自生など老樹の国家的資源が交通網の不備から腐敗、若朽しているためきよう二十四日地方行政視察のため石城財務事務所に来所した県農地林務常任委員ら一行に同村学細川から延長千五百米（開発見込額約三百万円）の林道早期開発を陳情した。

大谷石 井上 電66

小名二小のPTA役員

磐城市小名浜第二小学校PTA総会はこのほど行われ次の役員を選出した。

◇会長飯塚仁一◇副会長山中保治◇同渡辺カツ。

修学旅行の心得事項

平市内十八小学校の修学旅行は五月十七、八の二日間に別れて行うがこれに先だち同市教育委員では事故防止要領を次の通り発表した

①参加者の決定については一人一人の児童健康を調査し、異常を認める者は参加させないで適当な指導を行う。②旅行先においてはややもすると規律がみだれがちであるから引率教員は児童の安全に掌握し放縦に流れないよう統制行動をとる。③交通機関は安全を主とし定員を守り危険な行動をとらせない。④父兄の経済的負担を考慮し費用の節約をはかる。

平で植樹祭

平市緑化推進委員会では植樹祭をきよう午前十時から平商工会館前グリーンベルトで諸橋市長、助役大泉議長、木村副議長など関係者約五十名が集まつて挙行、ユッカラン（君が代）五十本を植樹した終つて公会堂本館で模範造林、市街地及公共緑化功労者十名の表彰式を行つた。

副分団長に北村氏
平消防新人事

平消防団平分団では一部幹部の辞職にともなう人事異動を十九日付で行つた、（カツコ内は旧職）◇副分団長北村晴之輔（部長）◇部長鈴木勇次郎（副部長）◇部長本間鉄男（副部長）◇副部長近藤勝一（班長）◇副部長吉田勝彌（班長）◇班長小駒一（副班長）◇班長佐藤熏（副班長）◇副班長茂木良一郎（消防員）◇本部付大谷斉記（副分団長）

出刃包丁で切りつける

磐城署は茨城県北茨城市平潟町丸正漁業部丸正丸乗組員吉野敏夫(三〇)を傷害現行犯で二十四日朝逮捕した。吉野は同日午前六時三十分ごろ小名浜港に停泊中の白龍丸乗組員漁夫宮城県石ノ巻市本浜町吉田盛太郎さん(一九)にささいなことからインネンをつけ出刃包丁で左上はく部を切りつけ全治十日間の傷を与えたもの。

造花専門 橋本屋 平市新川町電一九〇八

四倉で戦没者の慰霊祭

四倉町戦没慰霊追悼式は二十四日午前九時四十分から四倉小校講堂に石城福祉事務所長溝井義男氏、前参議院議員木村守江氏、吉田町長、町内各種団体長ら来賓約三十名を招いて、日露、日支、大東亜の戦没者＝二百四十九柱＝の追悼式を挙行した。

この日朝から小雨が降り始めたため、四倉町日之出ケ丘忠魂碑前で追悼式を挙行することになつていたが、雨のため四倉小校講堂で遺族二百名が参加して鈴木、片寄宮司の神詞、花沢、若松両僧侶の読経がありしめやかに挙行した。なお大浦地区（百四十七柱）は明日二十五日午前九時から同忠魂碑前で挙行するが、同忠魂碑がこの程立派に完成されたので除幕式を兼て行う。

ラジオ 洗濯機 月賦 御報参上 酒井無線 平市五丁目 電一九九〇

急募店員
▽旧市内にて通勤可能の男子
▽平商卒、中卒各若干名
面接日四月二十六日、午後一時〜三時
自筆履歴書持参の事
姓名在社

御婚礼家具
▽最新型洋服タンス ベビータンス
▽冷蔵庫・テーブル・本箱・椅子
各種豊富陳列致して御座居ます
家具のデパート 自家製造店 伊東家具店 平市新川町 電四六四 工場 平市大町 二一九

民族の地下足袋運動靴 丸高

御礼の心をこめた贈物
時計 眼鏡 万年筆 指輪 ラジオ
山崎時計店 平市五丁目 電九九一
★時計の検査には★電気タイム グラフアー使用 平指定商加盟店

内科 外科 金成医院 平市鍛田町 電八二六

断然うまい
最上ヤマフル醤油
栄養ヤマフル味噌
電10番へ 塩屋

不動産売買・仲介鑑定貸家斡旋
福島県知事公認取引所 平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際 色川材木店内 電三六一番

女子従業員募集
新制中卒以上 十八才より二十二才迄 旧市内在住
履歴書本人持参 委細面談
平市紺屋町（電一三三二） 民劇

笛の詩 52

絵と文 谷田部風太郎

たそがれの章 4

利子は、頬笑みながら、重そうなトランクを両手にして、二人の側へ寄つて来た。

「美佐子さん。僕のワイフです。」

「え、奥様!、あなたの…?」

「そう、まだ結婚式はしていないが、面倒臭い事は好まんから今夜でも、さつさとやるつもりです。」

「利子つて云いますの。どうぞよろしく。」

利子は、美佐子にそう云つて頭を下げた。

意外な出来事に驚ろいて美佐子には、返事すら、すぐには出来なかつた。

「さ、あんたの家へ行こう。タクシーで行こう。俺は一度も乗つた事がないんだが。」

志村が来たら、まず駅頭で気の済むだけのいや味を云つてやろうと考えていた美佐子だつたがいや味どころか、一刻も早く聞きたい啓介の事まで口に出さぬうちに、引ずられる様にタクシーの中へ入つてしまつた。

(何て不思議な方達だろう。)

美佐子は、とうにも判断のつけようがなく、横に座つた利子と前に座つた志村をかわるがわる見るのだつた。

雨にぬれたアスファルトの上を三人を乗せた車はすべるように走つていた。

(もしこれが、私と啓介さんだつたら……。)

美佐子の心にふと啓介の事がよみがえつて来た。

「志村さん。」

「え……。」

志村は美佐子に耳を向けるようにした。

「啓介さんは………。」

「うむ。元気で生きていました。」

「何か変つた事かなにか……」

「変つていましたよ。良い絵を描く様になつていた。」

「………。」

「恋もしている。」

「え!。」

「美しい女ですよ。真剣な恋だ。」

「………。」

「岩の上に坐つた、その恋人を描いた絵を見て来ました。忘れられん。良い絵でしたよ。啓介の絵とは思えない位以前とは違つていました。恋つて良いものですなア。」

「………。」

「それでも奴は、まだ強情云つていました。だがもの啓介の山鳥主義はほろびるだろう。あの女を恋すればする程、その生命は短い。僕はそれを見とどけて来ました。」

「その女のかた、どんな方でしよう。」

「ええ、やはり普通の女でしような。そう、多少しんみりしていますよ。情熱的で、純真ですな。どこか岩に似た性格をもつているかも知れん様な気がしますよ。唯、あの地方に住む人間の特有の根強さをあの女は持つている様です。何を考えても一本路なんですな。全くどこにもそれない。」

「何かお仕事していらつしやるんですの。そのかた……。」

「旅館の一人娘ですよ。」

(つづく)

予算は三百万圓
平の観光事業方針決る

平観光協会第二回総会は二十三日午後一時から公会堂本館で約百五十名が集まつて開き、収支決算に引続いて三十二年度予算及び事業計画などについて協議した。本年度予算総額は三百二十五万八千七百五十五円となつている。事業計画は次の通り。

観光観念の普及 観光理念の普及啓蒙、講演会、座談会 サービス講習会の開催、展示会 機関紙「観光」の拡充◆石城地区土産品試作研究発表◆観光物産（土産品特産品）の販売助長宣伝◆観光宣伝並びに観光客誘致対策 立看板増設（日立以南、原町以北、郡山、会津） 水石山及磐城舞子、豊間、二見ガ浦を始め常磐地区観光地立看板設置 観光図板塔建設 観光キャラバン、常磐地区観光協会連絡協議会で夏の宣伝 観光写真コンクール常磐地区観協で春、夏、秋の三回予定 福島の海岸を観光連盟と協力撮影 観光案内図、パンフレット、絵葉書、チラシの作成

諸行事協力 桜まつり つつじ七夕祭（臨時列車運行） 海水浴シーズン宣伝 川前紅葉シーズン（臨時列車運行協力） 菊まつり 駅構内の装飾（ぼんぼり、提灯） 石城産業文化祭に協力 松ガ岡公園下臨時降車場設置について 新緑の「水石ゆのか号」運行 観光施設の改善整備 水石山 赤井岳観光道路建設促進運動 水石山、赤井岳ロープウエー建設促進 水石山赤井岳受入態勢の強化（観光ホテル、遊園地、ドライブウエーバンガロー植物園、動物園等）磐城舞子の設備強化（水上遊園地及塩水プール建設） 塩屋崎灯台附近設備の強化海水浴場公営サービス場の強化 自然科学博物館の設置 高久古館賢沼の設備強化 観光宣伝車購入 観光道路の整備拡張促進水石山テレビ中継所設置 平城復元運動 ミュージックサイレン建設 野球運動場設置運動 赤沼、新舞子間観光道路巾員拡張◆無形文化財の保護指導育成◆常磐地区観光連絡協議会総合宣伝◆観光事業に関する調査研究資料の蒐集及頒布

ラジオ月賦 三幸電気部 平三.電506

環境衛生運動
平市では22日から実施

平市衛生課では二十二日から五月七日までの十六日間、次の要領で環境衛生運動を実施する。

◎実施方針

①適切な計画指導による春季大掃除を実施する②地区衛生班の育成強化③優良地区及指導者の表彰④公共の場所及空地の清掃⑤夏季衛生班の作業開始

◎実施要領

①便所の汲取口及び塵芥箱の周囲畜舎の床の土をかきとり補殺するか焼却埋没する②納屋物置畜舎の隅石、井戸、縁の下その他蚊の成虫が越冬している場所等に薬剤を撒布する③家屋の周囲の溝などの清掃汚水の流通をよくする、不要な水溜の除去其の他発生源となる場所の清掃薬剤の撒布

◎環境衛生施設の改善整備の指導

①便所汲取口の密閉及便所周辺の改善指導②風呂場及流し口の排水施設の整備③塵芥箱の修理改善、容器の整備④畜舎推肥場等周辺の清掃消毒⑤肥料溜のふたの整備

◎観光行楽地等の清潔保持①観光課と連絡をとり清潔保持を計る②公衆便所等の清潔保持

◎啓蒙宣伝①映画会及衛生講話等を実施する②組織活動を活発にするため衛生班長と連携を密にする。

銘菓 [illegible] 平凡

お酒 一良久 平市五丁目 電三三八

文化財保護條例
平市で設置を準備

平市教育委員会は市内に数多い史跡、名勝、天然記念物や郷土芸能などの保護育成をはかるため、近く市議会にはかつて「平市文化財保護条例」を設けることになり、六月から指定にかかる。条例は国県の指定手続進行中のもの、調査中のものを一時市で指定、暫定的に保護の方法を講ずるほか、市で指定保護育成する必要あるものに適用し修理、復旧の補助もしようというもの。

これによつて赤井の〃やまと舞〃〃高久のシシ舞〃その他の無形文化財、江坂慶大助教授によつて調査された高久の〃自然ホラ穴の住居跡〃などが指定されさらに市民に文化財の意義を認識させ史跡の乱掘、破損が防がれるものと期待される。まず〃文化の向上に資する〃とうたい、①建造物、絵画、彫刻、工芸品、書籍、筆跡、典籍、民俗資料その他有形の文化的所産で平市にとつて歴史上または芸術上価値の高いものや考古資料②史跡、名勝、天然記念物③演劇音楽、工芸技術その他無形の文化的所産を対象として学識経験者十名により文化財保護委員会を設けるが、指定修理、復旧などの経費は今年は取りあえず文化運動奨励費から出される。

型と術なら………… 高級 大塚の靴 平駅前大通 TEL77

今晩のラジオ

◆NHK（第一）

六・〇〇 子供の時間
六・二五 スポーツだより
六・三〇 一丁目一番地
六・四五 今日の横顔
七・一五 録音ニュース
七・三〇 お笑い職業案内
八・〇〇 放送演芸会
八・三〇 お笑い三人組
九・〇五 ニュース解説
九・一五 浪花節
九・三〇 NHK希望音楽会
一〇・三〇 虹の劇場
一〇・一五 時の動き

◆ラジオ福島

六・〇五 トニーの童話
六・一五 赤胴鈴之助
六・四〇 永遠に答えず
六・五〇 音楽の小箱
七・一〇 録音ニュース
七・一五 人情夜話
七・三〇 演芸アマカラ亭
八・〇〇 素人物まねコンクール
八・三〇 浪曲
八・五五 キッコーツルアワー
九・〇〇 明色アベック歌合戦
九・三〇 貴方のえらんだ今週の花形歌手
一〇・〇五 名作アルバム
一〇・一〇 夜の案内
一〇・一五 夜の調べ
一〇・三〇 右門捕物帳

割烹 [illegible] 平 電一〇七三

今晩の映画

▼平文化ニュース 二十五日マデ
ニュース
マンガ
五円の天使
淡水の魚族

▼東映劇場 三十日マデ
六・三一 富士の夜襲
任侠清水港

▼世界館 三十日マデ
七・〇七 満員電車

▼平館
八・三五 忘れじの午後八時十三分 三十日マデ
六・四〇 浪人街

八・三五 近くて遠きは

▼民劇 三十日マデ
六・三〇 早く帰つてコ
七・四四 眠狂四郎
九・〇六 円月殺法

▼ひかり座 廿九日マデ
六・一〇 幸福への招待
八・二〇 汚れなき悪戯

▼聚楽館 廿九日マデ
六・四〇 ボワニー分岐点
八・三五 底抜け西部へ行く

パンは開花亭

特選 牛・豚・肉 (福島ハム製品) ハム・ベーコン・ソーセージ の御用命は 電1726 イチバンナヂム ★迅速配達の店★ 広越肉店 平市田町10

肖像畫 入用 ◇年令十六・十七才の方 女子習生 三名 平市五丁目 菊水画房

燃えないベニヤ板 ノザワスレート製 アスベニヤ 特約店 株式会社 大谷建材店 平市紺屋町 電三六六

ゴメイワクサマデシタ
年に一日ダケ、二十三日は全店休業で休ませて戴きました。ドウシテ休ムカ困ルジヤナイカのオシカリ電話が引きも切らず毎日のお惣菜を今更ごめいわくかけた事をおわび申し上げます。
○マカロニサラダ 百匁六〇円
○メンチカツ 一枚 二〇円
木曜サービスりんご百匁十五円
藤越 小名浜 平市

ピッタリとお気に召すことうけ合い!! 正札堂洋服店 平市大通り

マイツル粉石鹸 代理店 袋屋本店 電話五一六

御婚礼 調度品家具 家具のデパート あるが 本店 平銀座街電223 支店 平市四丁目

待望の 生ビール を始めました
名糖 (アイスクリーム)
特製 富士ランチ・御寿司
和洋支御料理 富士食堂 聚楽館前 電五六一・六七七

時計なら チケット御利用下さい 高速度時計修理器設備 スイス堂 平市五丁目 電1861

御送迎 和洋支料理 [illegible]食堂 平市ひかり座隣 電話九一一番